

図書館×カフェ

in 京都市動物園

京都市動物園にある図書館カフェに
取材をさせていただきました！

京都市動物園

1903年に日本で2番目に、そして初めて市民に
よって創設された動物園。都心から近く、動物と
の距離も近くてバリアフリー。コンセプトは「近く
て楽しい動物園」

図書館カフェ

1982年に設立された動物図書館が2015年
リニューアル。それと同時にカフェを併設。
おしゃべりもOKとなり、よりリラックス
して本と親しめるOPENな図書館に。
しかも、入園料なしで利用可能。ただし、
本の貸し出しは現在されていない。

動物園の 4つの機能

①教育 ②調査研究
③種の保存 ④娯楽

日本では
④が強い



生き物・学び・研究センターの

和田さんにお話を伺いました。

- 足立** 動物図書館設立の経緯を教えてくださいませんか？
和田 動物園には4つの機能があります。その内の一つに「教育」があり、それを具現化するために動物図書館を設立しました。
足立 図書館カフェのコンセプトはなんですか？
和田 「リラックスできて、新しい本と出会う場所」ですね。
足立 「新しい本と出会う場所」というのは、どのようにして演出されているのでしょうか？
和田 可動棚(車輪のついた、独立した棚)ごとにテーマを決めて本を並べています。このテーマを変えていき、来るたびにより新鮮で新しい本と出会うように演出しています。他にも、写真の企画展示等も行っています。

どんな本があるの？

- 足立** どのような蔵書があるのでしょうか？
和田 基本は動物に関する本です。あとは、動物園を主体にした美術作品や、昔動物園でデッサンをしていた画家の画集があります。それでも、生き物に関する自然科学系がほとんどです。なので、普通の図書館の分類からすると、ほとんど同じ分類になってしまいますね(笑)。
足立 今後蔵書に加えたい本はあるのでしょうか？
和田 解剖を美術化しているものがあるので、そういうのはあるといいと思いますね。



取材にご協力いただいた、和田さんをはじめとする京都市動物園の職員の方々、そして動物たち、ありがとうございました。

おめでとう!!

Project EX 2016

英語多読本 100冊読破のみなさん

吉田弘子先生より



昨年に引き続き、春学期に「PROJECT EX (はじめての) 多読に
チャレンジ計画」を実施しました。このプロジェクトは、多読初期に
易しい英語の本を大量に読むことが重要であるという研究に
基づいています。ルールはとても簡単で、期間内に図書館にある
PROJECT EXシートに、多読本を1冊借りるごとに押されるスタンプ
を100個集めるというものです。36名の学生が約2か月で100冊の
多読本を借り、読破しました。多読のメリットは、どのような英語の
レベルの人でも、読み続けていくうちに必ず英語が読めるように
なることです。図書館でぜひ多読にチャレンジしてみてください。

経済学部教員 吉田弘子



Project EX 2016 (はじめての)多読チャレンジ計画 達成者(敬称略)

1	H.S	19	R.O
2	S.H	20	Y.H
3	金井 利加	21	E.T
4	M.M	22	D.U
5	田川 絵里香	23	K.S
6	木村 潤	24	江崎 和也
7	O	25	江崎 和也
8	H.T	26	吉川 雅人
9	M.H	27	Y.A
10	秋森 仁	28	K.Y
11	N.H	29	Y.S
12	A.M	30	K.N
13	M.K	31	F.E
14	N.S	32	M.M
15	声谷 慧太	33	N.A
16	寺内 優斗	34	T.A
17	K	35	北村 隆二
18	N	36	中西 幸

編集後記

今回も新しいことに挑戦しました。楽しい、
悔しい、またしたい!そんな気持ちになり
ました。サポーターとしてあと何回こんな
思いを待てるのか?考えないほうが楽しめ
そうです。

足立 実

編集後記を読んでくださりありがとうございます。
今回は本の紹介のみの関わりとなり
ましたが、無事に発行できたことをうれし
く思います。次号ではもっといろいろなこと
に挑戦してみたいです!!

W.O

今回は女性作家さんの作品を紹介しました。
どれもとても面白い作品です。良かったら
読んでいただきたいです。ビブリオバトルは
白熱した戦いで楽しかったです。

立石 奈々

初めてこのような取り組みに参加しました。
今回ビブリオバトルには参加できません
でしたが、図書館報に携われて1つ経験を
積むことができました。

I.M

今回は表紙を含め4ページの制作に関わ
らせていただきました。はじめてのことが
多く、これでいいのかなと戸惑うこともあ
りましたが、スタッフが手伝ってくれて
なんとか完成できました。ありがとうございました!

佐藤 来美

自分が伝えなかったことの半分も書けたか
どうか分かりません。上橋菜穂子さんの
描く世界は「命」とは何か、考えさせられ
るものがあります。これを読んでもらって少
しでも「鹿の王」の魅力を知ってもらったら
幸いです。

北村 江里奈

今学期の図書館の活動は慌ただしかった。
また、自分のさまざまな課題や問題点が浮き
彫りになった。秋学期からはしっかりと改善
してスムーズにこなせるようになっていきたい。

M.S

今回で図書館報の編集に携わるのは3回目
となります。今回も図書館報、ビブリオバトル
に楽しく携われることができました。これからも
図書館サポーターとして、色々な活動に取り
組んでいきたいです。

阿部 絵美

今回は女流作家の紹介ということでしたが、
私は普段あまり本を読みません。ですが「犬
とハモニカ」を読んで、これを機に女流作家の
本を読んでみようと思いました。

加藤 美通

OSAKA UNIVERSITY OF ECONOMICS LIBRARY

としまがん

94

2016. 10. 1

大阪経済大学図書館報



目次

- ・秋のオススメ 女性作家の本
- ・第10回 ビブリオバトル
- ・図書館×カフェ
- ・PROJECT EX 2016
(はじめての)多読にチャレンジ計画



大阪経済大学図書館

2016年10月1日発行

〒533-8533 大阪市東淀川区大隅2丁目2-8
Tel.06-6328-2431 (代表) <http://www.osaka-ue.ac.jp/research/library/>

